

こんにちは! 日本共産党の

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2009年1月 8日 115
 〒319-1112
 東海村村松2401-2
 oona_toukai@yahoo.co.jp
 電話・ファックス 029-284-0761

2009年

くらしと雇用を守り、生きる希望がわく年に



大晦日に開村した、日比谷公園「年越し派遣村」には、500人もの職や住を失った方々が訪れたと報道されました。全国的にみればもっとたくさんの方がいらっしゃると思います。

このとりくみを通じて、こうした方々の実態が明らかとなり、民間の力だけでは支えきれないと、国の支援を強く求めたといいます。そして当面、一部の公共施設を開放する、生活保護の申請や就労資金貸付など、十分とはいえませんが確実に政治を動かしました。

仕事や家や暖房があっても、「寒い、寒い」といっている私ですが、職・住を失った方々の心細さを考えると本当に胸が痛みます。

今、大切になっているのは安定した雇用のあり方と、国民一人一人が普通に生きることが保障された国づくりではないでしょうか。

今年を、大企業やアメリカ言いなりから、国民主体の政治へと切り変える年にするために、微力ながらみなさんと力あわせてがんばります。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

1月1週間の動きから

- 1月1日(木) 午後 街頭宣伝
川崎あつ子議員と村内一周
- 1月2日(金) 午前10時30分から 班新年会に参加
- 1月3日(土) 「明るい東海」新聞折込
友人8人が来訪、我が家で新年会
- 1月4日(日) 村外で暮らす長男、二女を訪問
出先で、「藤田邦良 党茨城北部地区委員長が危篤」の知らせを受け、夜10時すぎ、病院へ駆けつける
- 1月5日(月) 早朝、逝去の知らせを受ける
北部地区内議員らと甲間に

“2009年を暮らしやすい社会に、”と、希望に燃えていた委員長は、57歳という若さで、急性心筋梗塞のため他界。大変残念です。'97年に東海村長選挙に出馬の経験も。ご遺族ともいっしょに、住民の命・くらしを最優先する政治の実現をめざしがんばりたいと思います。

なかなか行かない初詣

今年もお誘いを受けました。「元日に初詣行けるなら一緒に行こう!」と。「今年こそは!」と思ったのですが、「うーん、まだ大掃除が終わっていない?」。でも、

結局、初詣でしなくとも大掃除は中途のままになってしまいました。



村松山虚空蔵堂HPより正月初詣護摩

新年度からの介護保険料は引き上げないで!

13日開会の庁議で保険料引き上げが確認されるうごき

村は、介護保険の第4期策定作業を進めていますが、保険料については、1月13日開かれる庁議において、村としての保険料(案)が確認されることになっています。

これまでの話では、「制度のままに検討すれば、大幅な引き上げをしなければならぬ」とのことでした。現在でも3980円と県内第2位の高さです。

東海村の保険料が高くなってしまいう理由につきましては、「明るい東海」1月3日号でお知らせしました、共産党の一般質問に対する村長の答弁で明らかですが、制度そのものに問題があります。

しかし、制度の改善がすぐに行われないうとき、地方自治体は、住民のくらしを守るために独自策をとるべきです。

介護保険料は、これ以上引き上げないため、一般会計からの繰り入れを行うことを強く求めたいと考えます。